

【自主的・主体的な検証（事前評価）結果】

計画の名称 香川の森林を守り育て活かすプラン(第4期)

目標の妥当性、整備計画の効果・効率性、及び整備計画の実現可能性について、以下の観点で自主的な事前検証を行った結果、本整備計画の内容は妥当と認められる。

項目	判定	自主的・主体的な検証の内容
1 目標の妥当性		
上位計画等の整合性	○	本県の林業振興策と整備計画の目標との整合性が図られていること。
地域の課題への対応	○	議会、市町等から出された課題に適合していること。
2 計画の効果・効率性		
整備計画の目標と評価指標の整合性	○	評価指標が、整備計画の目標を達成するために必要な指標となっていること。
評価指標の明瞭性	○	評価指標が、数値等で表現され、かつ検証可能な指標であること。
事業の効率性	○	目標や指標を達成するために、効率的な事業地区を選定していること。
3 計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境	○	円滑な事業執行を進めていく上で、受益者や周辺住民との合意形成や関係市町との協力体制等、合意形成が十分見込まれること。
地元の気運	○	推進体制の構築や合意形成が十分図られ、事業推進の気運が高いと見込まれること。